

生涯を日本陸上競技界に尽くした友情のメダリスト

1910(明治43)年に東牟婁郡那智村(現那智勝浦町)で生まれ、1932(昭和7)年に棒高跳びで出場した口サンゼルス五輪で銀メダルを獲得。1936(昭和11)年のベルリン五輪では、大江季雄選手と2位・3位を分け合ひ、お互いのメダルを半分ずつつなぎ合わせた「友情のメダル」は教科書に掲載されるほど有名になりました。また、日本陸上競技連盟の理事長を務める等、陸上競技やスポーツの振興に尽力しました。



にしだ
西田 修平

経済警察委員会では、平成27年10月7~9日に県内調査を行いました。県工業技術センターでは最新鋭の機器による研究開発等の現況を、県立田辺産業技術専門学院では訓練内容や修了者の就職状況等を、田辺警察署では新築なった施設の概要や治安情勢等の調査を行いました。企業誘致が進む白浜町ITビジネスオフィスでは町や入居企業の方と、オーガニック栽培で海外展開にも力を入れている有深見梅店では生産者の方と、それぞれ意見交換を行いました。太地町では、反捕鯨団体の活動に関する町やくじらの博物館、漁協の方から現状をお聞きし、新宮警察署の対応や臨時交番の現況等を調査しました。熊野本宮女将の会と田辺市熊野ツーリズムビューローでは、インバウンド観光などの現状や課題について意見交換を行いました。

委員会として、今後も県民の皆さんとの声を聞き、和歌山県発展のため全力で取り組みます。

経済警察 委員会

わかやま 県議会 だより

12月定例会号 No.31 平成28年[2016] 2月14日発行(年4回発行)

主な記事

- 2~3面 平成27年12月定例会の概要
4面 議会活動の紹介
県議会からのお知らせ

常任委員会 活動リポート

6つの常任委員会のうち、今回3つの委員会の活動を紹介します！

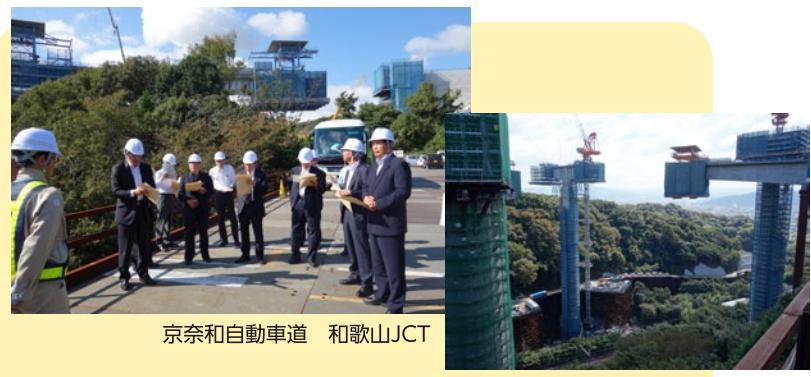
建設 委員会

建設委員会では、平成27年10月7日に県内調査を行いました。

今回の調査では、京奈和自動車道紀北西道路の進捗状況について、(仮称)和歌山ジャンクションと岩出根来インターインターチェンジにおいて調査を行いました。また、県道泉佐野岩出線拡幅及び県道白浜温泉線整備の進捗状況並びに国道42号有田海南道路冷水拡幅の整備計画について、現地において調査を行いました。

災害復旧関係では、平成23年の紀伊半島大水害のときには田辺市中辺路町において発生した土砂災害の現場において、土砂に埋もれた国道311号の復旧状況及び砂防堰堤整備など土砂災害防止対策事業の進捗状況について調査を行いました。

委員会としては、今後も、県当局とともに、大規模災害に備えた防災・減災対策、地域の活性化と発展を図る道路ネットワーク等の社会資本整備を推進し、安全で豊かな県土づくりに取り組んでいきます。



京奈和自動車道 和歌山JCT



新岩出橋



(株)セールスフォース・ドットコム
(白浜町ITビジネスオフィス内)



田辺警察署



熊野本宮
女将の会

委員会としては、今後とも、自ら人生を切り拓く人を育てるキャリア教育を通して、社会のリーダーとなるべき資質をしっかりと身につけた人材の育成に尽力されるよう要望しました。



文教委員会では、平成27年10月7日に県立桐蔭高校において調査を行いました。

桐蔭高校は、平成25年に文部科学省の研究開発学校の指定を受け、キャリア教育モデルの研究開発に取り組んでおり、学校側より、キャリア教育の取組等について、また今後の目指す方向と将来の展望について説明を受けた後、授業内容等について見交換を行いました。その後、授業を参観するとともに図書館等の施設を調査しました。

文教 委員会